

## 区再編後の協議会体制（イメージ）について

### 1 目指す姿

市と住民が共に協力し、歩み続けることができる仕組み

### 2 新たな体制構築に向けたキーワード

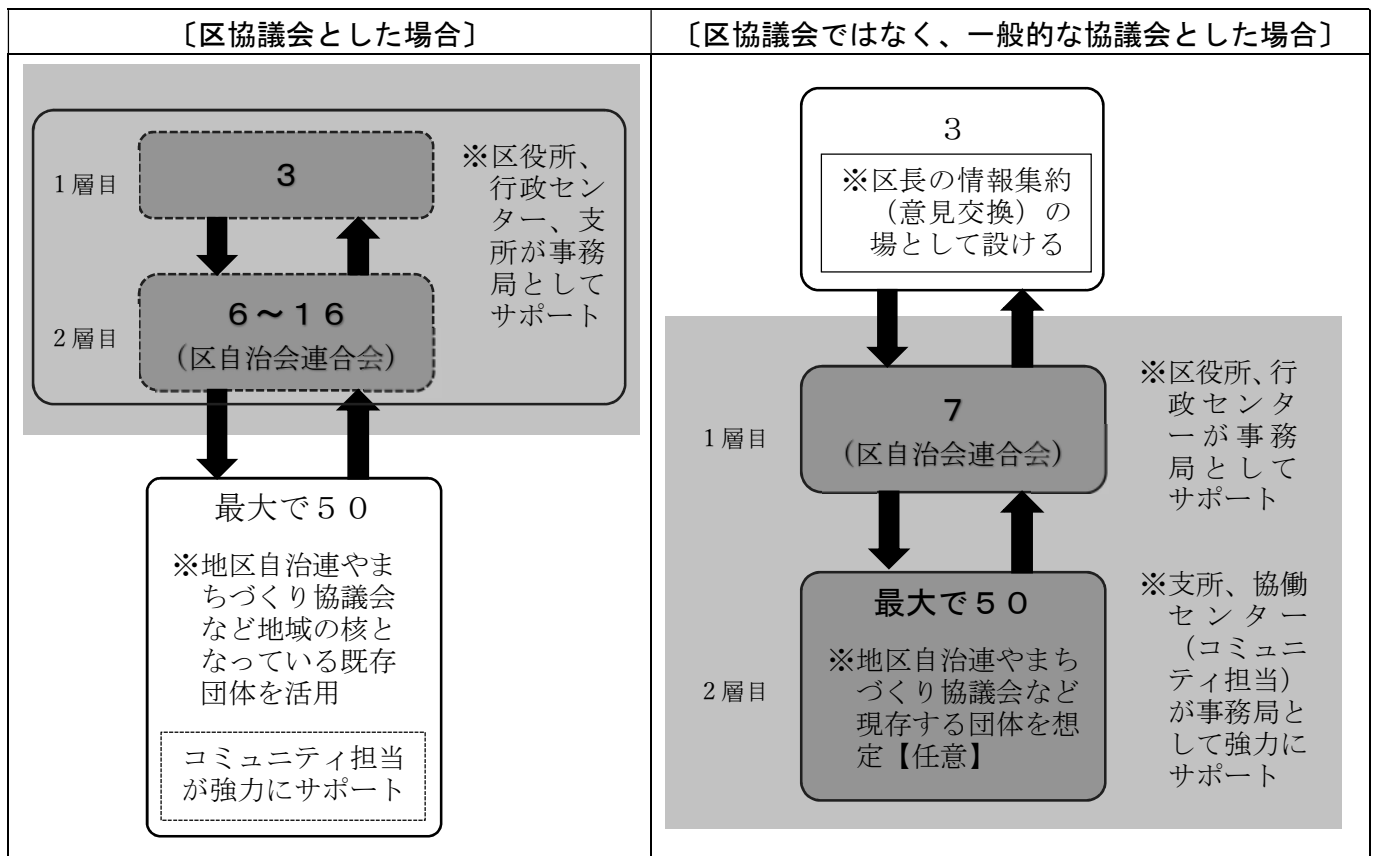
- ◇魅力の創出
- ◇モチベーションの高揚
- ◇負担（用事や役目、役割など）の軽減
- ◇組織の継続性
- ◇地域事情への配慮
- ◇行政サポートの充実

### 3 新たな協議会のイメージ（2/18 意見交換後）

#### (1) 見直しのポイント（これまでとの違い）

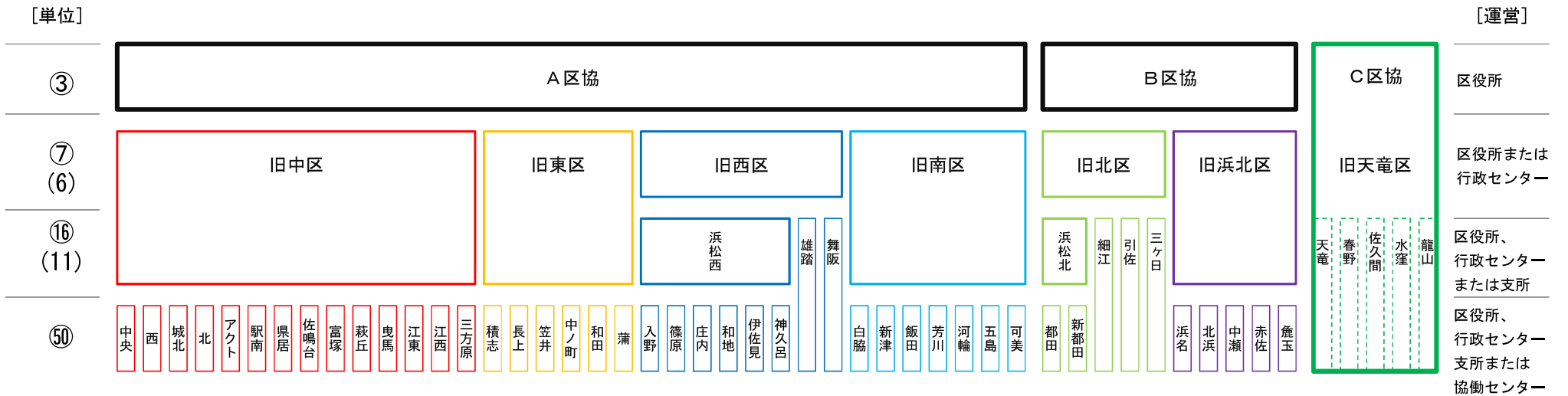
- 区自治会連合会を組織の核とする
- 既存組織の活用（併用）も可能とする
- 組織は画一でなく多様とする
- 組織をスリム化する
- コミュニティ担当による支援を強化する

#### (2) 再考したイメージ図



# 協議会の階層の数（地区等の枠組み）

## 1 体制の枠組み



## 2 委員構成

### ①1層目

- ・ 2層目の代表者

### ②2層目

- ・ 自治会（区自治連、地区自治連）
- ・ 民生委員
- ・ 子ども会
- ・ 地区社会福祉協議会
- ・ 青少年健全育成会
- ・ NPO
- ・ ボランティア団体
- ・ 公募（地域住民、企業、地元大学生） など

- ・ シニアクラブ
- ・ 小・中学校PTA
- ・ 消防団、水防団
- ・ 体育振興会